



# 地方会場の警備業務委託について

警備局

8月28日（水）作業部会

# 1. 審議事項

一都三県（東京・神奈川・埼玉・千葉）地域の警備は警備JVへ委託することは決定済み。

今後のベニュー化に伴い、会場毎の警備幹事会社と詳細を詰めていく。

警備JVの受託範囲外である北海道、宮城、福島、茨城、静岡（富士スピードウェイを除く）の地域における競技会場についても、一都三県同様に会場毎の調整が加速するため、警備業務委託事業者を指名競争入札方式で選定する。

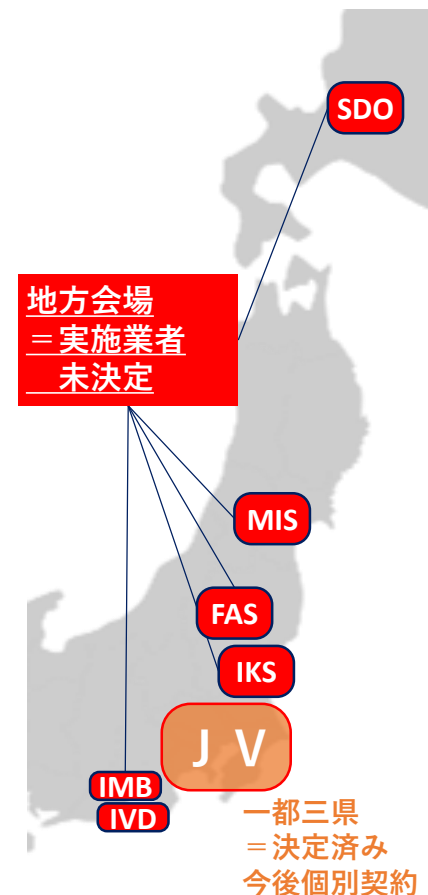
## 2. 背景と目的

### (1) 背景

- 一都三県地域の会場は、2018年11月に締結した警備JVとの基本契約によって警備員単価等基本事項を定め、現在、警備計画に基づく個別契約の手続きを進めている。
- 一都三県地域外の地方会場は、警備JVの受託範囲外であり、各地方会場の運営会社等が決定する中、警備業者を早期に確定させ、警備体制の構築に着手する必要がある。

### (2) 目的

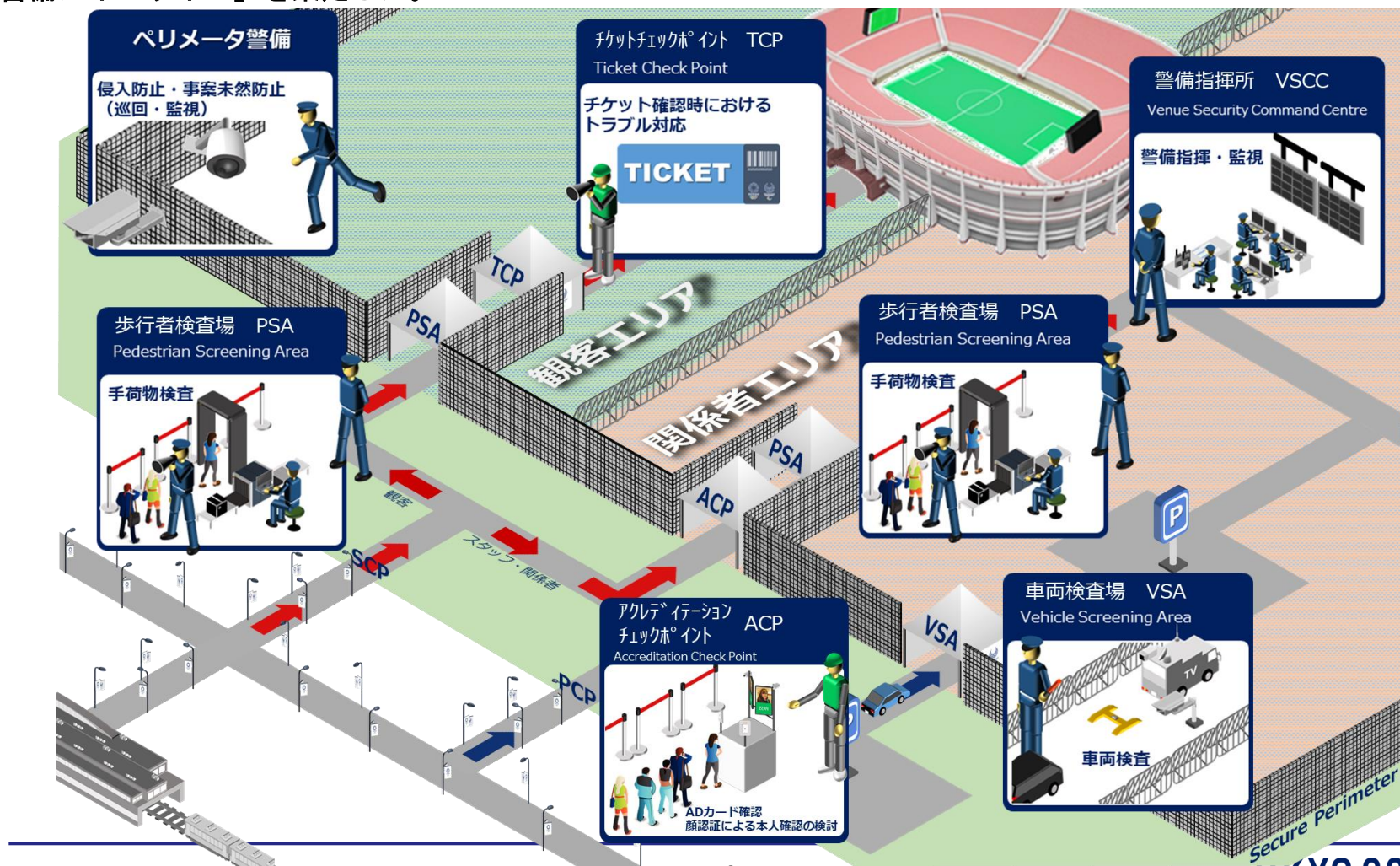
JV範囲外の地域における警備業務については、パートナーであるセコム株式会社 (SECOM)、総合警備保障株式会社 (ALSOK) へ委託する。



### 3. 基本的な配置の考え方（警備ガイドライン抜粋）

#### （1）競技会場の主なセキュリティ対策

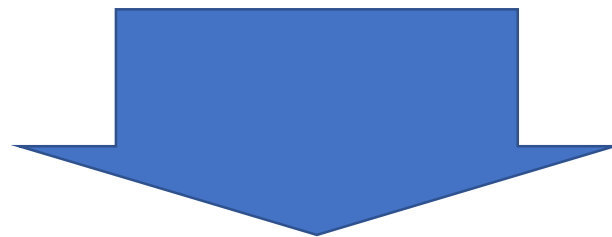
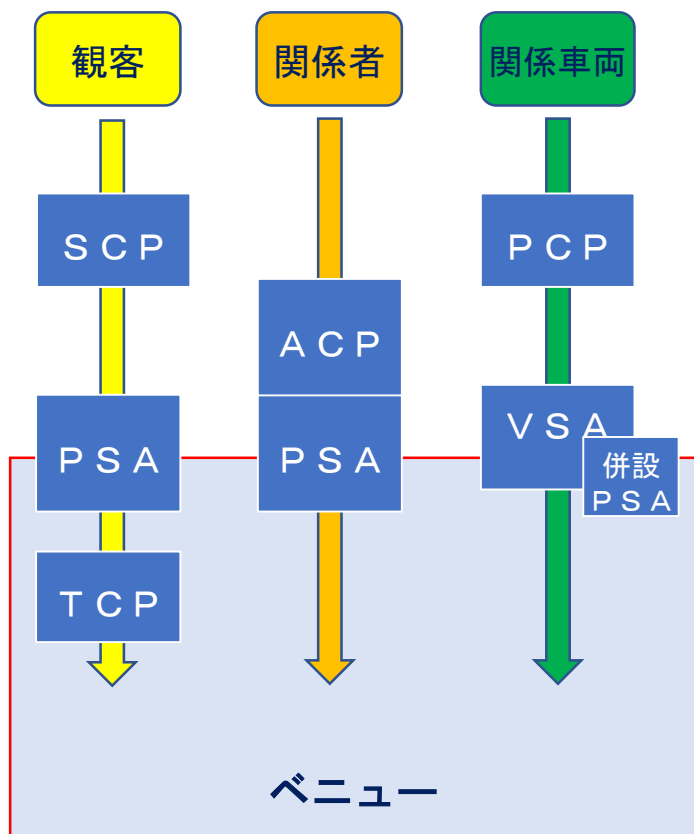
2018年11月、東京2020大会の自主警備に関する方針及び具体的な要領や基準を規定することを目的とした「警備ガイドライン」を策定した。



### 3. 基本的な配置の考え方（警備ガイドライン抜粋）

#### （2）競技会場へのアクセスコントロール

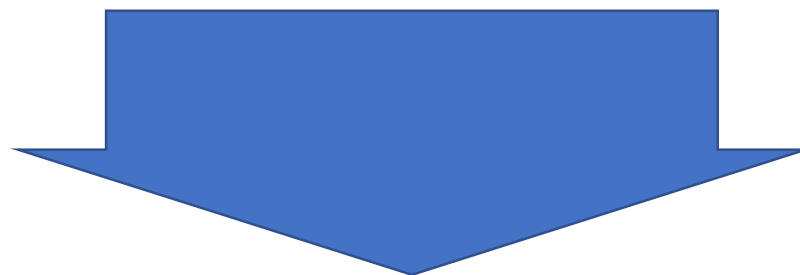
観客、関係者、関係車両がベニューに入る際、スクリーニング等の検査を受けてから入場が許可される。2017年、2018年に実施したスクリーニング実証実験によって、検査方法や待ち行列、設置スペースなどの様々な課題をクリアするための最適なレーン構成を決定した。



実証実験（2017, 2018）に基づく  
各種レーン構成の決定

## 4. 各期間の警備仕様

競技会場等において、組織委員会が使用するバンプインからバンプアウトまでの期間、各フェーズにおける最低限の基本プランを定めた。今後、ベニュー毎に警備計画の詳細を詰めていき、必要に応じて修正を加えていく。



各期間の基本的な警備仕様を確定

# 5. 委託概要

## (1) 委託対象

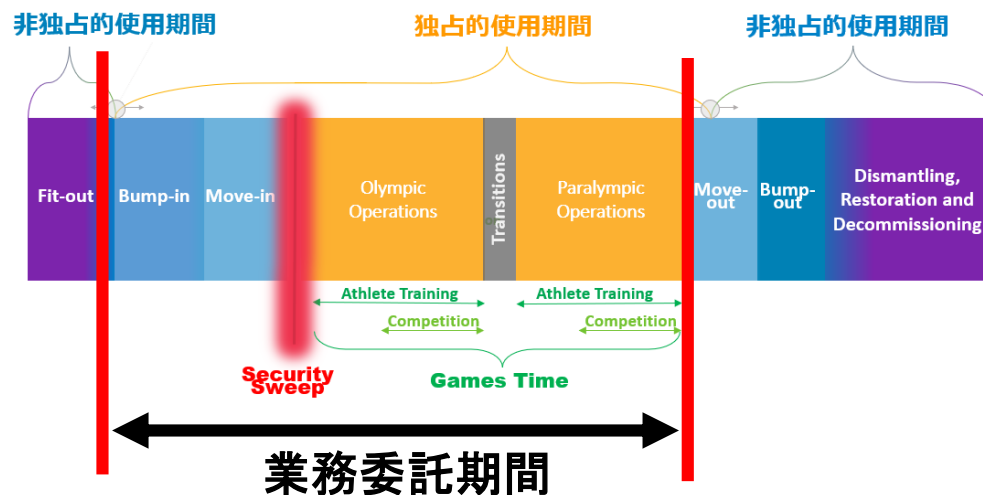
北海道、宮城県、福島県、茨城県、静岡県におけるベニュー  
ベニュー以外は主管FAとの調整次第、順次上程予定。

委託地域	JV	東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、静岡県（FSW）、路上競技			
	スポンサー	北海道、宮城県、福島県、茨城県、静岡県（FSWを除く）			
会場種別	ベニュー	ラストマイル	公式練習会場	ファシリティ	東京2020 ライブサイト※

※自治体の意向による

## (2) 委託期間

バンピンから競技終了日まで



## 5. 委託概要

### (3) 各期間中の警備業務

#### ①大会期間

##### 警備計画（基本）に基づく各種業務

- ・ 関係者/関係車両の入退場管理
- ・ 関係者/観客/関係車両/物品のスクリーニング検査
- ・ 重要箇所における警戒
- ・ 各種システムのモニタリング監視
- ・ 有事発生時の突発対応
- ・ 巡回 他

#### ②大会期間外

- ・ 関係者/関係車両の入退場管理
- ・ 巡回
- ・ 有事発生時の突発対応 他



## 6. 調達方法等

競技会場	警備実施期間 (Bump-IN～競技終了日)	調達方式
札幌ドーム	2020.7.7～7.29	指名競争入札 (SECOM/ALSOK)
宮城スタジアム	2020.7.7～8.1	
福島あづま球場	2020.7.8～7.29	
茨城カシマスタジアム	2020.7.10～8.6	
伊豆ベロドローム 伊豆MTBコース	2020.4.1～8.29	

修善寺分村、ラストマイル警備等、同一地域の警備業務は、効率運用の観点から、同一エリアの警備業務は競技会場受託会社と同一とする。